



# 雲南市地震防災マップ

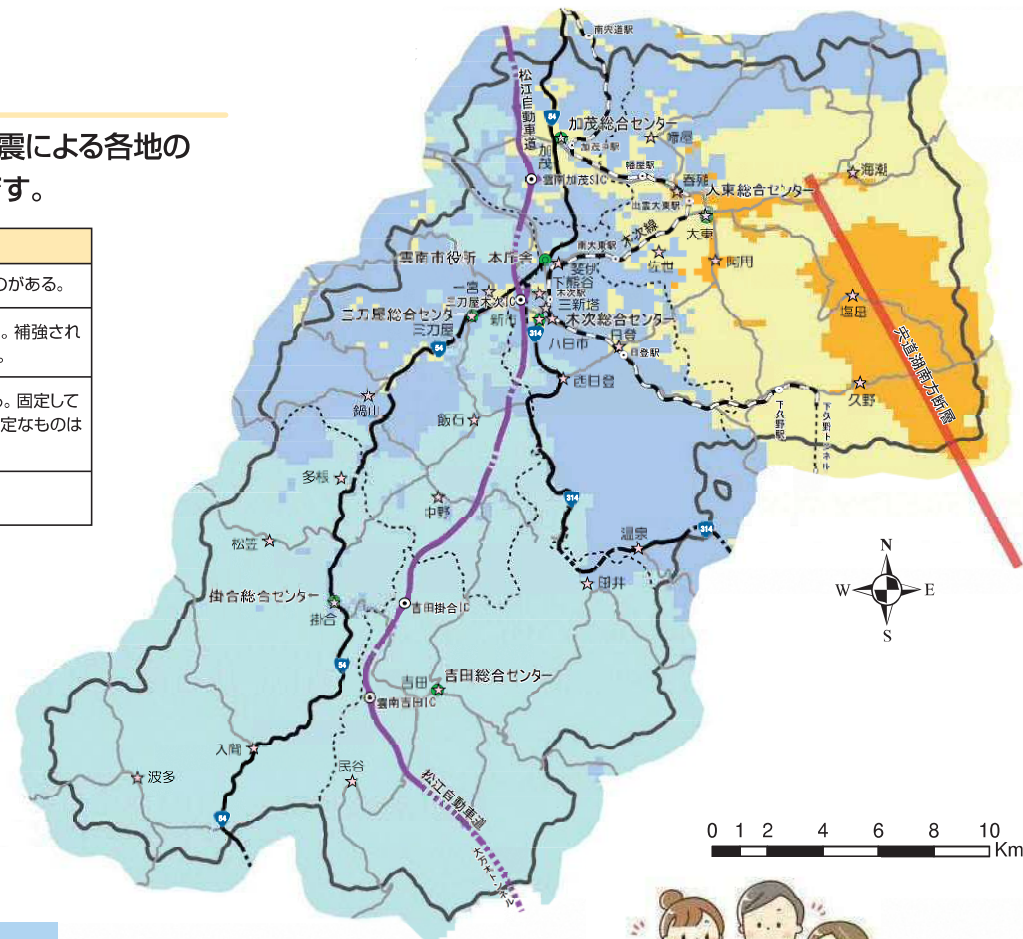
## ゆれやすさマップ

雲南市に影響を及ぼす想定地震による各地のゆれの強さを想定したマップです。

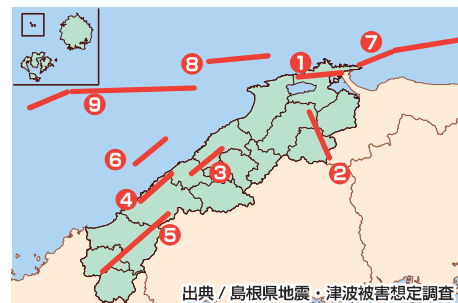
| 想定震度 | 状況  |
|------|---|
| 6弱   | 耐震性の低い木造建物は、倒壊するものがある。                                  |
| 5強   | 固定していない家具が倒れることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。              |
| 5弱   | 棚にある食器類や本が落ちることがある。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 |
| 4    | 座りの悪い置物が倒れることがある。                                       |

### 凡例

- 高速自動車道
- 国道
- 県道
- 鉄道
- 市庁舎
- 総合センター
- 交流センター
- 町境界



0 1 2 4 6 8 10 Km



雲南市周辺の断層位置

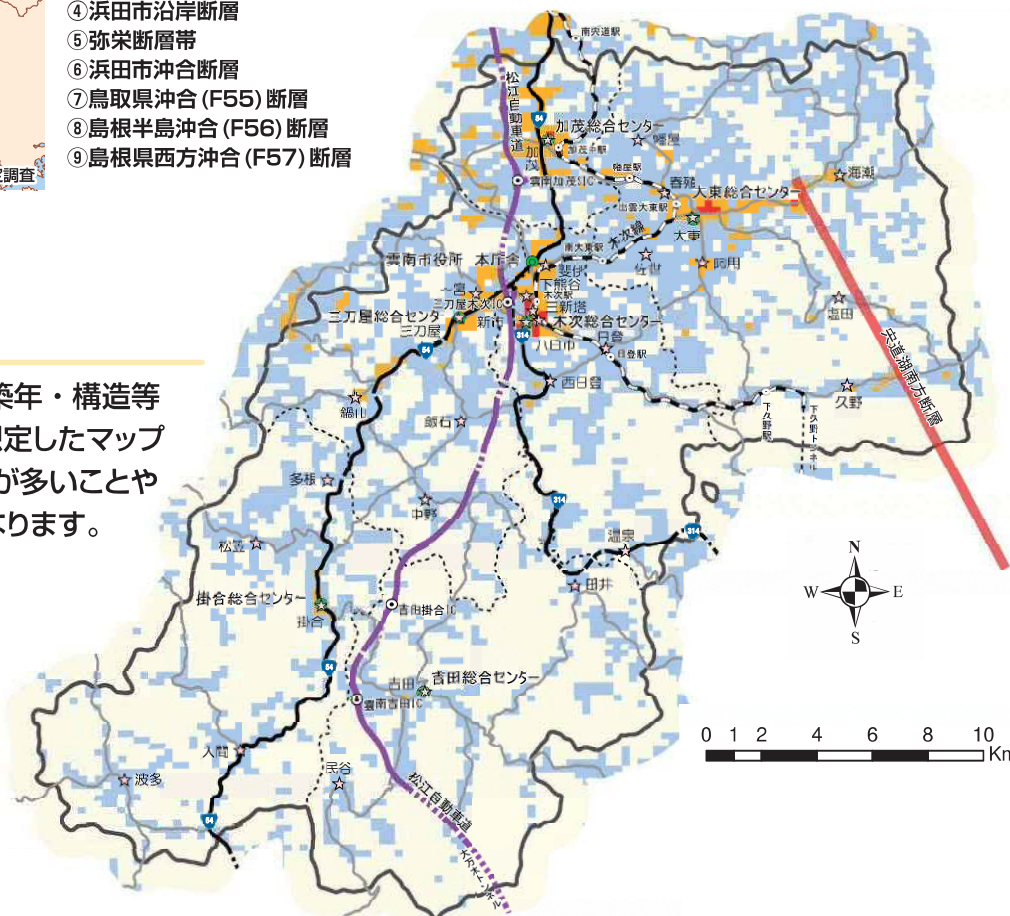
- ① 宍道断層
- ② 宍道湖南方断層
- ③ 大田市西南方断層
- ④ 浜田市沿岸断層
- ⑤ 弥栄断層帯
- ⑥ 浜田市沖合断層
- ⑦ 鳥取県沖合 (F55) 断層
- ⑧ 島根半島沖合 (F56) 断層
- ⑨ 島根県西方沖合 (F57) 断層

## 危険度マップ

各地の揺れの強さや建物の建築年・構造等により全半壊する建物棟数を想定したマップです。250m範囲内に古い家が多いことや建物密集度により危険度が異なります。

### 全半壊 (棟数)

- 5-10
- 1-5
- 0-1



0 1 2 4 6 8 10 Km

実際の地震では、震源位置や規模によってマップに示す想定結果と異なる場合があります。詳細は、市ホームページで確認できます。

建築住宅課からのお知らせ

※お問い合わせは、下記の「市建築住宅課」までお願いします。

# あなたのお家は大丈夫ですか？

～自分や家族の命を守るために  
耐震対策をしましょう!!～



## ● なぜ地震への備えが必要なの？

雲南市周辺でも活断層が存在し、被害が想定されています。また、現在活断層が確認されていない場所でも地震が発生しています。いつどこで発生するかわからない地震に備え、対策を行うことが大切です。

## 耐震対策で安全・安心な住まいに

### 市の相談窓口

自治会等への耐震出前講座、個別相談も実施中

雲南市建設部建築住宅課

〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1

Tel.0854-40-1065





# 地震への備え

## 1 建物の耐震化

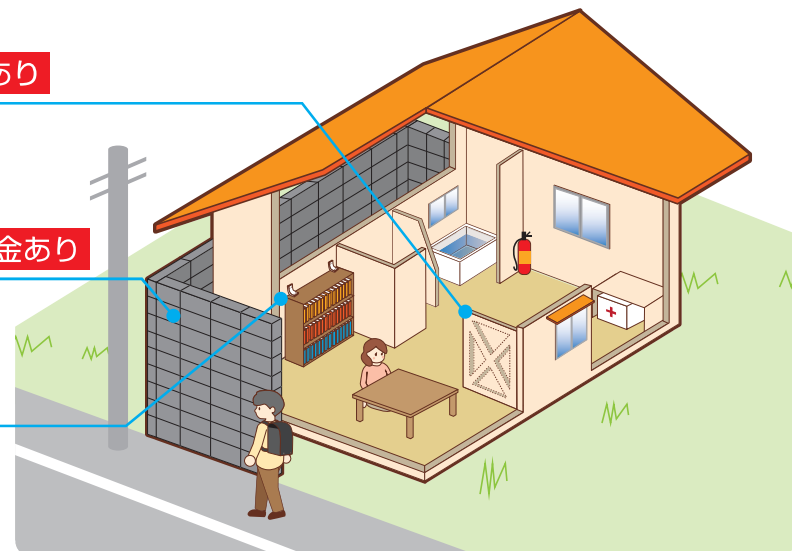
★補助金あり  
筋かいなどの壁の補強や増設  
土台や柱などの劣化部分補修・接合部補強  
基礎補強、屋根の軽量化など

## 2 ブロック塀の耐震化

★補助金あり  
日頃の維持管理  
危険なブロック塀の補修・撤去

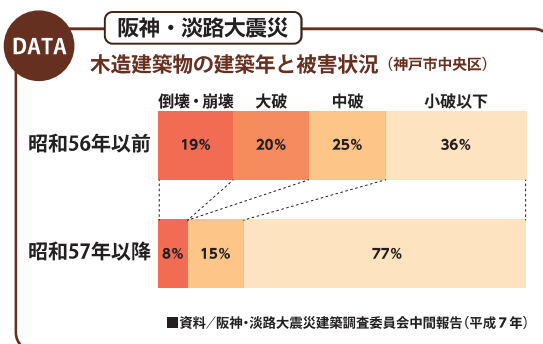
## 3 家具の耐震化

家具などの配置見直し、固定化など



## 1 建物の耐震化について

過去の大規模地震では、**昭和56年以前**に建てられた木造住宅に大きな被害がでています。



## ポイント

家を建てる時の基準が**昭和56年6月**に大きく改正されました。  
改正前の住宅は耐震性能が低く、大地震で倒壊する危険性があります。



## ● わたしの家は大丈夫なの？

あなたの家が地震にあった時に安全かどうか、**耐震診断**を行って確認しましょう。  
耐震診断については、「**島根県木造住宅耐震診断士**」に相談が可能です。

**ポイント** 昭和56年以前に建築されている場合は、まずは耐震診断!!



## ● 耐震性がない場合はどうすればいいの？

自分や家族の命を守るために、自宅の耐震補強を行いましょ。補強工事については、「**島根県耐震改修設計施工技術者**」に相談が可能です。

※「**島根県木造住宅耐震診断士**」、「**島根県耐震改修設計施工技術者**」は市ホームページで確認できます。

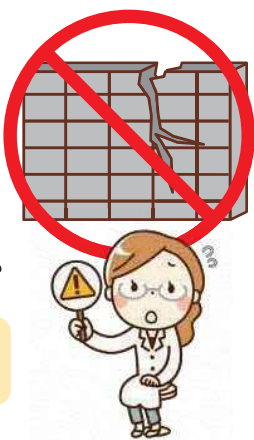
**ポイント** リフォーム工事を行うときは、耐震補強も一緒に行うチャンス!!  
別々に行うよりも経済的で、時間も短縮できます。



★木造住宅の耐震診断や耐震改修工事には**補助金**があります。

## 2 ブロック塀の耐震化について

過去の地震においても、ブロック塀の倒壊によって犠牲者が発生しています。  
ブロック塀の安全を確保することは所有者の責務です。地震にあった時に安全かどうか、点検を行いましょ。点検チェックポイントは、市ホームページで確認できます。点検の結果、危険性がある場合や不明な点は専門家に相談しましょ。



## ポイント

ひび割れや傾いたりしていませんか？まずは安全点検!!  
構造基準を守ることで、日頃の維持管理を心がけましょ。

★通学路沿いのブロック塀の解体や建替工事には**補助金**があります。

## 3 家具の耐震化について

家具の転倒による被害を防止するために、家具の配置の見直しや転倒防止金具の設置などの対策を行い、家の中を安全にしましょ。

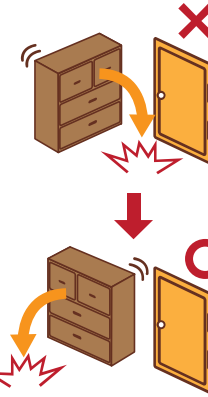
たとえば・・・

- タンスや棚の転倒防止
- 窓や食器棚などのガラスの飛散防止
- テレビ、冷蔵庫など家電製品の転落・落下防止
- 避難ルートの確保



## ポイント

倒れてくる可能性のある家具をしっかりと壁等に固定しましょ。



## ポイント

- ・家具が倒れたときに出入口をふさがないように配置しましょ。
- ・寝る位置に家具が倒れないように配置しましょ。

## 耐震診断・耐震改修に関する支援制度があります。

### ● 木造住宅の耐震化

- 補強工事 補強工事費の80% 最大 **100万円**
- 耐震診断 診断費の90% 最大6万円
- 解体工事 解体工事費の23% 最大40万円



### ● ブロック塀の耐震化

- 解体・建替工事 工事費の2/3 最大 **26.4万円**

※補助内容の詳細は市ホームページ又は市建築住宅課までお問い合わせください。



### ● 税制優遇

- 固定資産税 耐震改修工事を行った翌年の固定資産税が1/2に減額されます。
- 所得税 耐震改修工事を行った年の所得税について、標準的な工事費相当額の10% (上限25万円) が控除されます。

※詳細は、税務署、市税務課までお問い合わせください。